協力をお願いします！ **安否確認！**

～防災グッズプレゼント当選者インタビュー～

東京弁護士会災害対策委員会

災害対策委員会副委員長　貞弘 貴史（56 期）

当会では，2013 年度から，毎年３月と９月に会員の安否確認テストを行なっています。こちらは，災害時の安否確認がスムーズに行なわれるよう，年２回ご協力をお願いしているものです。

平成 30 年９月の安否確認テストでは，ご協力頂いた方から抽選で 10 名の方に防災グッズをプレゼントするキャンペーンを行なっており，当選された安藤武久会員に当委員会委員長である高岡委員長と貞弘担当副委員長が防災グッズをお届けしました。

防災グッズを受け取る安藤会員（右）

── 当選おめでとうございます。早速ですが，災害について何点かお伺いします。弁護士になった後に経験した災害の経験についてお話しください。

東日本大震災のときは事務所とは別の場所にいました。歩いて事務所に戻ったところ，事務所が入居しているビルはエレベーターも動いていたし，花瓶等も倒れていませんでした。このビルは当時できて４～５年くらいだったのですが，耐震がしっかりしていると思いましたね。ただ，その後自宅から妻に車で迎えに来てもらい，車で帰ったのですが，午後10時に事務所を出て，自宅に着いたのは午前５時でした。霞が関のインターチェンジにたどりつくだけでも１～２時間かかりましたね。

── あのとき，道路はとても混雑していましたからね。ところで，事務所の防災設備はどのようにしていますか？

５人分の避難セットを準備しています。水や食料，カイロ，マスク，懐中電灯，手回しラジオ等一通りのものが揃っていますね。

── 素晴らしい備えですね。本棚も耐震ストッパーがついていたり，防災の意識の高さが窺えます。ご自宅の方はどうですか。

自宅にも防災セットはありますが，災害が起きたときの待ち合わせ場所は決めていませんね。

── そうですか。是非今度ご家族で話し合ってください（笑）。ところで，東日本大震災のとき，お帰りが大変だったとお話しされてましたが，当会のサバイバルカードが新しくなり，東京都の災害時帰宅支援道路が記載されるようになったことはご存じですか？

仕事机の引き出しに置いていますが，非常に参考になります。特に道路はいい情報ですね。

── ありがとうございます。弁護士会の安否確認テストについて，どう思いますか。

安否確認は，やはり，いざというときには大事なことだと思います。東日本大震災のとき，ちょうど当事務所の若い女性の弁護士２名が遠方に仕事で出かけており，帰れなくなり，心配しました。自分は以前から安否確認訓練に協力していますが，その存在についての周知をもっと徹底した方が良いと思いますね。

── ご期待にそえるよう，頑張ります（笑）。お忙しいところ，ありがとうございました。

今回当選された安藤会員は，原子力損害賠償紛争解決センターの仲介委員もされており，被災者のお気持ちをとても理解されていました。また，事務所の防災意識も高く，一回目にしてとても素晴らしい事務所を訪問させていただきました。防災グッズプレゼントキャンペーンは平成 31 年３月の安否確認テストでも行ないます。奮ってご参加ください！